



Active stage at HK

～東海南中学校だより～ 令和3年8月号



成長した自分に胸を張れ 夏の総体

17・18日、3年生にとっては2年半の集大成となる海草地方中学校総合体育大会が各会場で開催されました。私（岩崎）は二日ともバレーボール会場にいたので、他の競技は残念ながら見られませんでした。各協議の結果と顧問からの報告から、生徒の頑張りを紹介します。

あっぱれ！野球部優勝

全員丸刈りにして挑みました。「優勝しかない！」という大きなプレッシャー（特に北面監督）をはねのけて優勝。3試合ともに楽な試合はありませんでしたが、11人全員が自分の仕事をしっかりと果たし栄冠を勝ち取りました。特に投手は、清水君、山野君に加え、決勝では橋爪君、田伏隆君がプレッシャーのかかるマウンドを任せ、最後は山野君が締めて前回敗れた相手を0点で抑えたのは見事でした。県大会は挑戦者として思う存分大暴れしてください。

まずは野球部。6月、まさかの1回戦敗退から、雪辱を期して全員が



3年生全員が自己ベスト 陸上部

陸上部。個人では、1年生の堂山さんが100mで見事1位、200m3位。3年生は、口井君が100mで2位、森脇君が1500mで3位、武内さんが砲丸投げ3位で賞状を獲得しました。しかも、100mの林君を含め個人競技に出場した3年生全員が自己ベストを更新し県大会に出場します。これまでの自分を越えたことが立派！そして、ずっとメンバーが揃わずエントリーできなかった男子4×100mリレーは、西畑君と宗君が加わって最後に出場が叶いました。陸上でリレーは唯一の団体競技。残念ながら最下位でしたが、ゴール後、涙が止まらないメンバーの姿に、部の絆とリレーへの思いが溢れていました。

県大会に3組 ソフトテニス部

ソフトテニス部。団体戦は男女共に3位。個人戦、女子は県大会目前で惜しくも敗れました。碓・岡崎組は再三リードしていましたが、あと1点がどうしても届かず涙をのみました。この県大会への1点の重みは忘れないことでしょう。男子は西林・串橋組がファイナルゲ



ームの接戦を連続でものにして3位。夏の個人戦は勝ち抜いていくと連戦になり体力勝負になってきますが、駅伝で鍛えた西林君のスタミナは最後まで切れませんでした。また、仲・尾田組と崎山・田中組もベスト8に入り県大会に出場します。

奇跡の逆転劇 バスケ部

バスケット部は男女共に3位。女子は念願であった3年生4人がそろってコートに立つことができました。その喜びをかみしめるように、最後まで生き生きとプレーすることができました。男子ではまたドラマが！ 相手は前回6点差で敗れた下津二中。3年一人、他は1年でリベンジに挑みます。一進一退の展開で、試合は残り1分を残し6点リードされタイムアウト。そこから奇跡が始まります。残り40秒で溝端君が切れ込み連続2ゴールで4点をあげ残り6秒。そこで青谷君が起死回生のミドルシュートを決め同点に。タイムアウト後、残り1.6秒でシュートを打つ青谷君になんと相手がファール。さあ、青谷君のフリースロー、1本入れれば逆転です。静まりかえる中、1本目はずします。深呼吸して2本目、ボールはスローモーションのようにゆっくり弧を描きゴールに吸い込まれました。その瞬間試合終了。溝端君は青谷君に抱きつき、顧問の井邊先生・瀧上先生は飛び跳ねての大興奮でした。前回は予想外の善戦を讃えましたが、今回は明らかに最後の最後まで諦めずに勝ちにいった結果です。見たかったなあ……。



目覚ましい成長 バレー部

最後にバレーボール部。異中との初戦、1セット目はとられましたが、2セット目は取り返してフルセットに。序盤はリードし、得点の度に自然と大きな声でガッツポーズが出るなどムードは最高潮。しかし、中盤から急に流れが変わり敗戦。結果としては三中、亀川中にも敗れ、悲願の1勝は叶いませんでした。学校での練習で一番声が出ていたのがバレー部です。昨年は得点してもどう喜んだらいいのか分からない様子でしたが、今回は全員で強豪の亀川中にも臆せずかかっていく姿に、目覚ましい成長ぶりが見られました。それだけ

に1度でも勝つ喜びを味わってほしかったです。1勝は後輩に託しましょう。

3年生の皆さん、2年前の自分を思い出せますか。身体も体力も技術もこんなに成長し、部の中心となって活躍する存在になりました。そこに大きな価値があるのです。こんなに成長した自分に胸を張ってください。そして、ネクストステージでの活躍を期待しています。1・2年生、さあ、夏休みからは皆さんの出番です。まずは、どんなときも、誰にでも、挨拶できるクラブになろう。

私たちの壁を越えて 生徒総会

6月24日、生徒総会が開催され、今年度の生徒会スローガン「飛躍～私たちの壁を越えて～」が発表され、専門委員会、クラスから目標の発表があり、学校への要望の質疑があり私も答弁しました。そして、自由討議では「全校生徒の関わりを活発にするには」をテーマに「先輩に敬語は必要か」など熱い討論が繰り広げられました。クラス回覧板や全校草引きなどの縦割り活動が企画され、今後は楽しみです。

